

とうはく通信

海老名市立東柏ヶ谷小学校
学校だより
校長 霜島 恵
第3号
令和2年6月26日発行

当たり前の幸せ

「学校再開」から4週間が経過しようとしています。子どもたちのご家庭での様子はいかがでしょうか。

季節は移り、梅雨になりました。

雨天の日は気分が沈みがちだったり、晴れば蒸し暑かったり、過ごしづらい日もあります。とりわけ、マスク着用や換気が欠かせない今、熱中症にはこれまで以上に気をつけないければなりません。

新型コロナウイルス感染症と共存する「新しい生活様式」が示され、学校では可能な限りそれに沿って生活させるようにしていますが、子どもたちの体調を第一に考え、早め早めの水分補給を心がけさせたり、屋外での活動時等にはマスクを外すことも促したり、適切に指導を進めていきます。



2ヶ月遅れでスタートした今年度ですが、学校としては学習の遅れを取り戻そうと、学習面だけに力を入れるのではなく、学校生活でなければできない様々なことにもこれまで通り取り組んでいく予定です。学習が大切なのはもちろんで当然なのですが、学習は安定した学校生活の上に成り立つものだと考えます。子どもたちの学校生活が日常に戻り、安心して学校に通えるよう、支援を続け見守りたいと思います。

小学校に通うようになった1年生。1年生を迎え、お兄さん、お姉さんになった2年生。理科や社会という新たな教科が始まり、目がきらきらと輝いている3年生。高学年の仲間入り、学習態度も成長著しい4年生。クラブ、委員会活動が始まり名実ともに高学年となる5年生。最上級生として、東柏ヶ谷小学校の「顔」となる6年生。このような当たり前のことにもう一度目を向け、休業になったことで初めて気づいたかもしれない「登校できることの幸せ」を大切にしたいです。そうすることで、まわりの友だちや仲間の一人ひとりに対して「やさしい心」をもって接することができると思います。

正門を入ると目の前にあらわれる「やさしい心を広げよう」の文字。

学校で皆と会えることの幸せを大切にできる、子どもたちのやさしさであふれた学校をめざして。



7月1日から「教育相談（個別面談）」を計画しました。日程調整にご協力いただきありがとうございました。授業参観・懇談会や家庭訪問等も行うことができない中で、各学級担任と保護者の方とでお話する機会をもつことが必要と考え設定しました。来校の際は感染症予防のため、来校前の検温にご協力いただき、体調不良等の場合はご連絡の上、後日に変更するなどの対応をお願いいたします。

《1年生の給食が始まりました》



今年度は、1年生の給食も他の学年と同じ日に始まりました。しばらくは分散登校だったため、隣の席の友だちはいませんが、前を向いて静かに黙々と食べていました。

一斉登校になり、少しずつ給食当番の仕事も行っています。1年生のみんなは、配膳の仕方がとても上手です。臨時休業中に家で練習した成果が出ています。

《7月行事予定》

1	水	教育相談①	10	金	クラブ活動 学校カウンセラー来校
2	木	教育相談②	14	火	下校パトロール
3	金	教育相談③	20	月	朝会（校長）校庭
6	月	教育相談④	31	金	学校カウンセラー来校
7	火	教育相談⑤			